

平成31年度 学校経営報告書（自己評価）

学校番号	22	学校名	吉田特別支援学校駿遠分教室	校長名	赤澤 智子
------	----	-----	---------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア 安全	児童・生徒の健康と安心・安全な生活を守る指導及び環境の整備 【教育環境の整備】 【人権感覚の醸成】	<ul style="list-style-type: none"> ・重大事故発生 0件 ・月1回の安全点検と環境整備、防止策の共有 	計画どおり実施し、達成できた。	A	計画的に点検と整備と情報共有をしたことで、重大事故は発生しなかった。今後もヒヤリハットの共有に努めたい。
		<ul style="list-style-type: none"> ・学園との会議（企画委員会）における情報共有 月1回 ・健康状態に関する毎朝の引継ぎ実施と対応 	計画通り実施し、達成できた。	A	各学部で学園からの引継ぎ内容を受けて学校でも健康観察を行い、学園にも情報伝達を行った。連携した指導・支援を行った。
		<ul style="list-style-type: none"> ・人権研修 年2回 ・人権チェック 年3回、改善策の確認 	一部達成できなかった。	B	日常の教育活動で人権を意識した指導・支援は根付いている。校内での人権に関する研修が1回のみ実施となった。
		<ul style="list-style-type: none"> ・「すんえん三か条」（挨拶・敬称・返事）の呼びかけ 月1回 ・いじめ等に関するアンケートの実施と結果への対応 年2回 	計画通り実施できた。	A	中学生が毎月全校集会で呼びかけた。アンケートでは、回答内容から環境整備や支援方法等の改善を図りながら指導に当たった。
	危機管理体制の整備と情報共有 【危機管理体制の整備改善】	<ul style="list-style-type: none"> ・学園との共同訓練を含む防災・防犯訓練の実施 年8回 ・地域防災会議の実施 年1回 	ほぼ計画通り実施	B	防災訓練を7回実施したが、防犯に関しては、防犯教室の実施のみとなった。地域との防災会議を6月に行い、継続的に情報共有を行うことができた。
		<ul style="list-style-type: none"> ・新たに作成する情報セキュリティ実施手順の確認 年3回 ・個人情報紛失0件、交通加害事故0件、会計検査等指摘0件 	計画どおり実施できた。 達成できた。	A	本年度から開始した情報セキュリティ実施手順を職員全体に周知することができた。交通安全については、一人一言運動等を実施して意識化を図った。
イ 授業	個々に応じた支援・指導のための確かな実態把握に基づいた授業づくりの推進 【主体的・対話的で深い学びの実現】 【教職員の専門性の向上】	<ul style="list-style-type: none"> ・全児童生徒に対する学園との指導連絡会の設定 ・学部での「個別の指導計画」の評価と改善の検討 学期1回 	計画通り実施し、達成できた。	A	連絡会のみでなく、日々情報共有を行い、指導に生かした。個別の指導計画の検討も各学部で計画的に実施し、課題や目標を明確にして指導に当たった。
		<ul style="list-style-type: none"> ・愛着障害と児童生徒理解に関する校内研修会の実施 年2回 	計画通り実施できた。	A	4月と8月に学園職員を講師に招いて研修を実施し、学園での様子や対応について学び、指導に生かすことができた。

様式第3号

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
授業	新学習指導要領に対応した授業づくりの推進と児童生徒の自己肯定感向上 【主体的・対話的で深い学びの実現】	<ul style="list-style-type: none"> ・視点と改善点を明確にした授業研究の実施 各学部2回 	計画通り実施できた。	A	学部ごとのテーマに基づき9月に中学部、11月に小学部が2回ずつ授業研究を実施。2回目に改善授業を行うことで授業改善を実感することができた。
		<ul style="list-style-type: none"> ・学部経営における自己肯定感向上に向けた取組の明確化 	達成できた。	A	小学部は達成感が持てるための課題設定、中学部は主体的な取組への環境設定と振り返り活動を視点に取り組み、自己肯定感の向上を図った。目指す姿に迫るあらわれが多く見られた。
ウ 連携	児童生徒を支えるための併設施設・関係機関との連携 【併設施設・関係機関との連携】	<ul style="list-style-type: none"> ・企画委員会、指導連絡会、個別支援会議、移行支援会議への出席 ・性教育委員会、進路指導委員会 月1回 	計画通り実施できた。	A	どの会議も計画通り参加し、児童生徒について話し合うことができた。重要な情報は記録を校内での回覧、口頭伝達により確実に共有するようになった。
	地域資源（人・もの・こと）活用の推進 【外部とのつながり】	<ul style="list-style-type: none"> ・5校交流（特別支援学級との交流）の実施 各学部2回 	計画通り実施できた。	A	本校児童生徒だけでなく、他校の児童生徒にとっても、複数校が集まる機会には有意義な交流・情報交換の場となっている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した学習の実施 年10回以上（新しい取組2回以上を含む） 	計画通り実施できた。	A	校外の人材を活用した学習を20回実施（新たな取組が13回）した。新しくつながった方とは次年度もつながっていけるようにしたい。
	個人情報の保護に配慮した積極的な情報発信 【外部への理解啓発】	<ul style="list-style-type: none"> ・作品や教育活動の紹介記事を掲載 15回以上 ・校外作品展への出品 年2回以上 	実施できたが、計画通り進めなかった。計画通り実施できた。	B	計画通りの記事を掲載できたが、公開までに時間がかかった。次年度は作品紹介等も掲載したい。作品展は金谷夢づくり会館で2回実施し、多くの方に見ていただいた。
学び合い、支え合い、声を掛け合う「よりよい学校・よりよい職場」づくり 【業務改善と明るい職場づくり】	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員自身が提案した新たな取組と評価・改善3事例以上 ・週1回の定時退勤日の実施 100% 	ほぼ達成できた。	A	10月に募集したアイデアから、簡単に実施できる物は実施した。行事の集中や業務の偏り等への意見は次年度の学校運営で改善を図るように進めている。	